

京都市域における観光流動調査について

1. 本調査の実施者と調査の目的

観光流動把握を目的とした交通流動推定システムの研究開発チーム（以下、「本調査実施者」と言います。）では、京都市域における観光流動の把握を目的に、Wi-Fiパケットセンサーを用いた観測調査を実施します。

2. 調査方法

本調査では、来訪者がお持ちのスマートフォン等の通信機が発する情報（Wi-Fiパケット）を受信し、観測機周辺にあるWi-Fi機能をオンにした通信機の台数や移動、滞留等を計測するものです。この調査で通信内容が取得されることはありません。また名前・電話番号・メールアドレスなどの個人情報が取得されることはありません。

3. 調査期間と調査場所

2018年11月12日から計測中であり、2022年3月末日までの観測を予定しています。調査期間等の変更があった場合は別途お知らせします。観測機の設置場所は、JR京都駅及び京都市内主要観光地です。詳しくは別紙の箇所図をご覧ください。

4. 観測データとその取扱い（プライバシーポリシー）

（1）観測データの詳細

来訪者がお持ちのスマートフォンやゲーム機、パソコン等が発するWi-Fi信号に含まれる端末情報（MACアドレス）に匿名化・暗号化処理を行い、個人が特定できない識別情報に変換して計測します。この識別情報を用いて観測機周辺の端末の台数をカウントします。この識別情報を含む信号には、通信内容や名前、電話番号、メールアドレス等の個人情報は一切含まれておらず、記録されたデータから個人が特定されることや、行動追跡が行われることはありません。また通信内容を傍受するものではありません。

（2）観測データの利用範囲と取扱い

1. に記載した「本調査の目的」以外には使用せず、観測された原データは本調査実施者以外の第三者には提供いたしません。データは統計的に解析し、結果については観光流動解析のための基礎データとして利用する他、ホームページ等で公開することがあります。なお本調査実施者が1. に記載した目的のために、データの解析や調査研究を外部機関に委託することはありますが、1. に記載する目的以外で観測データを使用することはありません。

（3）観測を望まれない場合

この調査では、お持ちのスマートフォンやゲーム機等が発するWi-Fiパケットを自動的に計測します。本調査により個人情報の取得や通信内容の傍受が行われることはありませんが、もし本調査による計測を避けられたい場合は、お持ちの機器のWi-Fi機能をオフにしてください。Wi-Fi機能をオフにすると、その機器の情報は観測されません。もし観測されたデータの消去を希望される場合は、下記へお問い合わせください。お持ちの機器のMACアドレスをお聞きし、観測データの中から対応するデータをすべて消去いたします。

【お問合せ】

観光流動把握を目的とした交通流動推定システムの研究開発チーム

京都大学大学院工学研究科 社会基盤工学専攻 空間情報学講座

（委託先）株式会社ナレッジアーク研究所 06-6441-7730